技術系・英語研修 in 岡山への参加			
報告者	松井 春美	報告日時	令和5年10月5日(木)
実施場所	岡山大学 工学部	実施日時	令和5年9月14日(木)~15日(金)
参加職員数	1名		

• 報告

1 日目は事前課題として出された英語による自己紹介の後、オンラインも含め 12 名の参加者が 3 グループに分かれグループワークを行いました。グループワークの内容は、現地参加者がお題となる写真を選び、オンライン参加者は写真が何かを当てるというもので、オンライン参加者から出される質問に回答しながらヒントを出す中で、的確に英語により説明する表現方法を学びました。

2 日目は現地参加者のみで先生役と生徒役で立場を交替しながら実践的な英会話を行いました。前半は動物実験施設の写真を見ながら危険予知訓練を行い、命令法を上手に使用して注意を促す表現を中心に学びました。後半は場所を移動して工作センターで実際の機械を前に危険予知訓練を行いました。今回行った危険予知訓練は専門分野が異なりましたが、注意を促す手法は共通しており、専門用語を使用しなくてもより簡単な単語に置き換えて「伝える」ことが大切だということが分かりました。

この度の研修では、講師の先生の温かい助言とともに、素敵な司会進行とデモンストレーションを行って下さった現地スタッフの皆様のおかげで楽しく研修を終えるができました。大変感謝申し上げます.



図1 会場となった岡山大学工学部

- 詳細

事前課題として、20 秒ほどの自己紹介動画を作成し提出しました。翻訳ソフトをうまく活用する、動画の再生スピードを落としてリスニングカを養うなど研修後の学習方法についても、講師の先生から教えていただきました。